

九州産業大学産官学連携ポリシー

平成 30 年 7 月 30 日 制定

大学の使命は、「教育」、「研究」そしてそれらの成果に基づく「社会貢献」です。九州産業大学及び九州産業大学造形短期大学部（以下これらを「本学」という。）は、「産学一如（産業と大学は車の両輪のように一体となって時々の社会のニーズを満たすべきである。）」の建学の理想に基づき、地元九州を中心に社会のニーズに応じた教育及び研究活動を推進し、それらの成果を積極的に地域に還元すること、引いては社会全体の発展に寄与することを目指しています。

本学では、研究活動における目標を達成するために、産官学連携ポリシーを以下のとおり定めます。

1. 研究活動の推進

産業界及び地域の要請に応えるために基礎研究から応用研究にわたる幅広い学術研究を推進します。

2. 研究成果の還元

産官学連携による共同研究・受託研究等で得られた成果については、連携先の協力のもと、社会に還元し、地域の活性化に寄与します。

3. 知的財産の活用

産官学連携により得られた研究成果については、知的財産化を図り、積極的に活用します。

4. 人材育成

産官学連携に取り組むことにより、産業界や地域社会が求める知識、能力、人間性を備えた社会の発展に貢献できる人材の育成に努めます。

5. 透明性の確保と説明責任

研究倫理を尊び、法令及び本学諸規程を遵守することで、産官学連携における研究活動の透明性を高め、説明責任を果たします。

6. 体制整備

産官学連携活動において、社会のニーズに迅速かつ的確に対応するための組織体制を整備します。